

競技日	令和5年8月22日(火)	試合番号	D7	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	YGKドーム		

Aチーム			Bチーム		
富谷市立成田中学校			行方市立麻生中学校		
得点合計	小計	得点合計	小計	得点合計	得点合計
28	13	前半	9	20	
	15	後半	11		
		第1延長前半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

麻生のスローオフで始める。前半1分36秒麻生に退場者が出る。先制点は麻生#6。成田#9の2連続シュートが決まる。成田#3のシュートも決まり、出だしは成田リード。麻生が7mを獲得し連続シュートを決める。成田も7mを獲得しシュートを決める。麻生#6、成田#6、麻生#9とシュートを決め前半12分で成田5点-麻生5点と同点。麻生#10、成田#4のシュートが決まり接戦が続く。麻生#15の好セーブ、麻生のターンオーバーにより、なかなか得点できない状況が続く。成田#3のシュートが決まれば麻生#10のシュートも決まる。前半21分13秒、成田10点-麻生8点で麻生のタイムアウト。タイムアウト後、お互いにしばらく攻守の繰り返しで、なかなか得点できなかったが成田#4のシュートが流れをかえ、前半成田13点-麻生9点で試合を折り返す。後半1分32秒麻生に退場者が出る。後半先制点は成田#5。麻生も1人少ないなかシュートを決めていく。後半5分09秒麻生に退場者が出る。7mを獲得した成田は着実にシュートを決める。麻生は果敢にカットを狙うが成田に得点を許してしまう。後半9分36秒、成田18点-麻生12点で麻生のタイムアウト。タイムアウト後麻生#8がシュートを決める。成田#3もシュートを決める。成田#10の好セーブ、成田#8のシュートが決まり、少しずつ成田が麻生を追い放す。後半12分38秒で成田20点-麻生14点。後半14分39秒麻生に退場者が出る。麻生は1人少ないなか、果敢に攻めるがシュートが決まらない。対する成田はセットプレーからの#5のシュートが決まる。後半16分38秒麻生の最後のタイムアウト。タイムアウト後麻生#5のシュートが決まる。後半18分32秒成田に退場者が出る。7mを獲得した麻生は#10が着実にシュートを決める。1人少ないなか、成田はキーパーを下げて攻撃。成田#7のシュートが決まる。対する麻生も速攻から#7がシュートを決める。残り時間が少ないなか、麻生はディフェンスをかえ、得点チャンスを狙う。その間をくぐって成田はシュートを決める。また成田#1の好セーブで麻生の得点を許さない。結局成田28点-麻生20点で、成田が勝利し、3回戦へとすすめる。

記者者名 田中 綾

Japan Handball Association

試合番号 男子 - D-7

年月日 令和5年8月22日(火)
大会名 第52回全国中学校総合体育大会

公式記録用紙

チームA スローオフ 富谷市立成田中学校
チームB 行方市立麻生中学校

徳島県	徳島県	板野郡北島町	板野郡北島町	YGKドーム	2回戦
前半	A B	後半	A B	7mTC	A B
13	9	15	11		28 20

7m得点/総数

No.	富谷市立成田中学校	前半	後半	G	W	Z	Z'	D	D'	No.	行方市立麻生中学校	前半	後半	G	W	Z	Z'	D	D'
1	山口 颯翔									1	大塚 蓮空								
2	酒井 亮輔	F	F							2	箕輪 匠真								
3	鈴木 龍世	F	F							3	金田 颯哉								
4	関野 太陽	T	T							4	新野 航介								
5	木村 啓仁									5	鬼塚 健成								
6	鈴木 基文									6	宮庭 涼太郎	T	T						
7	佐々木 啓汰									7	宮内 悠行								
8	大土 侑真									8	関川 蓮								
9	小林 圭史朗	T	T							9	高橋 浩成	T	T						
10	吉田 悠									10	石神 煌	F	F						
11	猪狩 空									11	大塚 蓮								
12	菅原 一仁									12	大森 日輝								
13	千石 真真									13	山野 竜雅								
14	新野 遊蔵									14	茂木 悠和								
15	竹内 魁									15	関川 翔								
16										16									

得点合計 28 20

チーム役員A 署名 菅野 貴世
チーム役員B 署名 菅野 貴世

レフェリー 横嶋 信一 北山 凛
TD 藤原 初 田中 謙吾
JHA オフィシャル 柴田 貴世 柴田 貴世

競技日	令和5年8月22日(火)	試合番号	D8	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	YGKドーム		

Aチーム			Bチーム		
岩国市立岩国中学校			知立市立電北中学校		
得点合計	小計	得点合計	小計	得点合計	得点合計
34	13	前半	10	32	
	16	後半	19		
	5	第1延長前半	3		
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			

戦評

岩国のスローオフで試合開始。岩国#6がルーブシュートを決めこの試合初得点。この後も互いにチャンスでシュートを決め切り、拮抗した展開が続く。しかし、岩国は#1の好セーブから立て続けに速攻を決め、岩国7-電北2と5点差まで差を広げる。ここで電北のタイムアウト。タイムアウト後、落ち着いた攻撃から電北#7がカットインで得点を取るも岩国も点を取り返し、点差が埋まらない展開が続く。その中で、電北が7mを獲得しチャンスを保つ中、電北#8がミドルレンジから角度のあるシュートを4連続で決め流れを掴む。続いて電北#4もサイドシュートを決め、岩国16-電北16の同点とする。その後も点を取り合い同点の中、後半14分53秒で電北に退場者が出る。このチャンスに岩国は2点差を広げ、電北は獲得した7mを決めきり、またもや1点差で攻防しあう展開となる。試合時間残り5分30秒ほどのところで電北がタイムアウト。タイムアウトが明け、岩国の攻撃に切り替わったところで電北#8がバスケットから得点し同点とする。後半21分38秒の岩国のタイムアウト後に電北#8が2連続ロングシュートで逆転に成功する。その後岩国も7mを獲得するも電北#1の好セーブで点差を守りきる。流れを掴んだ電北が勝ち切るかと思われた後半間際、岩国のプレッシャーをかける高いディフェンスから2連続の速攻により、土壇場で29-29の同点に追いつき延長戦へとつれ込んだ。延長戦も互いに点を取り合う展開となるが、延長前半につけた1点差を後半にさらに伸ばした岩国が岩国34-電北32で勝利し、試合を終えた。

記者者名 西條 将史

Japan Handball Association

試合番号 男子 - D-8

年月日 令和5年8月22日(火)
大会名 第52回全国中学校総合体育大会

公式記録用紙

チームA スローオフ 岩国市立岩国中学校
チームB 知立市立電北中学校

徳島県	徳島県	板野郡北島町	板野郡北島町	YGKドーム	2回戦
前半	A B	後半	A B	7mTC	A B
13	10	28	28		34 32

7m得点/総数

No.	岩国市立岩国中学校	前半	後半	G	W	Z	Z'	D	D'	No.	知立市立電北中学校	前半	後半	G	W	Z	Z'	D	D'
1	船川 一樹									1	網戸 陽光								
2	岩根 光志郎	F	F							2	坪井 秀吉	F	F						
3	上野 佳太郎									3	酒井 新太								
4	大塚 和哉									4	近江 楓真								
5	田中 虎哉	F	F							5	藤山 竜輝								
6	近藤 拓実	F	F							6	金田 彩聖								
7	藤山 立輔	T	T							7	節取 颯大	F	F						
8	藤本 翔真	T	T							8	佐々木 蓮								
9	新野 隆征									9	近藤 駿士								
10	菅原 誠太郎									10	小石川 三駿斗								
11	津江 雅弥									11	梶浦 涼太								
12	越 典真									12	藤田 船永								
13	長藤 謙海									13	小野 翔大								
14	花田 生成									14	崎前 空	F	F						
15	藤中 遥成	F	F							15	小澤 輝								
16										16									

得点合計 34 32

チーム役員A 署名 西村 隆典
チーム役員B 署名 崎前 輝章

レフェリー 新山 俊了 酒井 祐宣
TD 細谷 紀彦 富田 陽子
JHA オフィシャル 西武 卓人 西武 卓人